

結語

- OSASは、肥満と同様に高血糖のリスクファクターとなる
- OSASに対するCPAP使用による治療介入は短期的にはインスリン感受性の改善に有用である可能性がある
- しかし本論文によって、CPAP使用のみでは長期に渡るインスリン感受性の改善は頭打ちとなることが示され、減量などの生活習慣改善の併用が欠かせないと考える